

SPI2の報告書サンプル

※報告書はRICSより引き出すことが可能です(初期設定が必要)

★人間の行動のベースとなる比較的变化しにくい領域で、未経験の職務への適応のしやすさや将来的な成功度など、個人の潜在的な可能性の評価に役立ちます

★豊富なデータに基づき、得点は世間一般水準との比較で相対的に把握することができます

総合検査 S P I 2 - U

個人表

会社名 株式会社 エス・ピー・アイ・ツー商事

氏名 トマソン タロウ 性別 男 年齢 21才 (期×年 3月15日生)

1. 行動的側面 周囲に対する働きかけや、仕事・課題に対する取り組みなど、行動にあらわれやすい特徴を示しています。

尺度	標準点	低い場合の特徴	2%	14%	68%	14%	2%	出現率	高い場合の特徴
			20	30	40	50	60	70	80
SD 社会的内向性	3.4	対人面で積極的な 交際が広く、機い			*				対人面で控えめな 交際が狭く、機い
RE 内省性	4.5	考えるより行動する あまり深く考えない			*				振り返り下げて考える 難しく考えすぎる
AC 身体活動性	6.8	じっとしていることを 好み、静が嫌い			*				フットワークがよい 落ちつきがない
PE 持続性	4.5	あきらめが早い			*				粘り強い
CA 慎重性	3.8	思い切りがよい 遅らになりやすい			*				迅速しつけける 進歩断断になりやすい

2. 意欲的側面 仕事・課題に取り組む意欲の高さを示しています。

尺度	標準点	低い場合の特徴	2%	14%	68%	14%	2%	出現率	高い場合の特徴
			20	30	40	50	60	70	80
AM 達成意欲	6.2	現実を受け入れる 意欲がない			*				大きな目標をもつ 競争心が強い
VI 活動意欲	6.1	じっくり取り組む のんびりしている			*				決断が速く行動が積極的 せっかち

3. 情緒的側面 ものごとの感じ方や気持ちの整理の仕方など、内面的な特徴を示しています。

尺度	標準点	低い場合の特徴	2%	14%	68%	14%	2%	出現率	高い場合の特徴
			20	30	40	50	60	70	80
NE 敏感性	4.1	細かなことは気にしない 物事に動じない			*				繊細、感情がこまやか 心配性、神経質
DE 自覚性	4.2	美観的			*				やさしく受容的 落ち込みやすい
EW 気分性	4.8	気分が波がない 感情的にならない			*				感情に富み 感情に影響されやすい
IN 独自性	5.5	周囲の意向を気にする 協調的な考え方をとする			*				個性の、マイペース 周囲への配慮がうすい
OA 自覚性	5.8	穏やか、調和的 緊張になりやすい			*				断気がある、自尊心が 強い、自信過剰
HM 高揚性	6.6	静ついたところがいい 感情を気軽に表さない			*				明るく、自由奔放 激発、調子が高い

4. 能力的側面 新しい知識を吸収したり、活用したりするための基礎的な能力の高さを示しています。

尺度	標準点	段階	内容	2%	14%	68%	14%	2%	出現率	総合順位	
				20	30	40	50	60	70	80	
総合	4.8	5	言語と非言語の総合			*				7位	
言語	5.0	4	言語や文章の意味の理解力			*					
非言語	4.8	4	数量処理の力や論理的な思考力			*				10名中	

5. 性格面の特徴 左のような行動、意欲、情緒の3側面のプロフィールの人に多くみられる特徴をまとめています。

【基本的な特徴】 エネルギーで覇気に富み、高い目標に果敢に挑戦しようとするタイプである。対人面にも自信をもっており、明朗で周囲に対して積極的に働きかけていく。自分の考えを大切にすることで、強気な姿勢で物事を進めていくことが多い。

【仕事面の特徴】 やりがいや挑戦を求める気持が強く、周囲から注目されるような仕事を好む。折衝などストレスの多い仕事も苦にしないほうだが、自分なりのやり方で仕事を進めていく場面でも力を発揮することが多い。

【啓発ポイント】 自信をもちすぎるあまり、独りよがりになったり、周囲に押しつけがましい印象を与えることがある。異なる考えにも耳を傾け、優れたところを取り入れていこうとする謙虚な姿勢が望まれる。

6. チェックポイント 面接などで確認しておきたいポイントをまとめています。

【慎重さの不足】 素早く判断するほうだが、深く考えずに物事を進めてしまうことはないか

【意欲のから回り】 バイタリティーのあるほうだが、方向を見誤ったり意欲がから回りしてしまうことはないか

【自信過剰】 強気なほうだが、自信過剰で謙虚さを欠くことはないか

【自己主張の強さ】 意見を積極的に伝えるほうだが、コミュニケーションが一方的になることはないか

7. 職務適応性 それぞれの職務に対する適応のしやすさを5段階であらわしています。

職務の内容	段階					職務の内容	段階				
	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
A 多くの人と接する仕事				*		H 予定外のことがへの対応が多い仕事				*	
B 人との折衝が多い仕事				*		I 自分で分業しながら自律的に進める仕事				*	
C 集団を統率する仕事				*		J 目標や課題のプレッシャーが大きい仕事				*	
D 周囲と協働し協力しあって進める仕事				*		K 課題を粘り強く着実に進める仕事				*	
E 人に気を配りサポートする仕事				*		L 前例のないことに取り組む仕事				*	
F 活動的にフットワークよく進める仕事				*		M 新しい企画やアイデアを生み出す仕事				*	
G てきぱきとスピーディーに進める仕事				*		N 複雑な問題を考え分析する仕事				*	

※職務適応性 1. 適応に努力を要する 2. やや適応に努力を要する 3. ふつう 4. やや適応しやすい 5. 適応しやすい

備考 2. 応答態度にやや自分をよく見せようとする傾向がある。
※この検査結果は受検者の特徴をいくつかの観点から簡潔に記述したもので、ご利用に際しては解説書等をご覧ください。
1144/1153/1163/1072/9259 SP2-U (115140) O210060327010 不許複製

- 1. 行動的側面
 - 日常の行動特徴として表面にあらわれやすく、周囲から観察しやすい側面 - 社会的で行動力のあるタイプか、思索的で粘り強いタイプか、などがわかります。
- 2. 意欲的側面
 - 目標の高さや活動エネルギーの大きさなど、いわゆる意欲に関する側面 - 難問や競争的な場面に対峙するパワーをどの程度もっているかがわかります。
- 3. 情緒的側面
 - 気持ちの動きの基本的な特徴をあらわす側面 - ストレスや失敗の受けとめ方や気持ちの整理の仕方と関係が深く、行動にあらわれにくい内面的な気持ちの動きがわかります。
- 4. 能力的側面
 - どのような仕事をこなすうえでも共通して求められる汎用的な知的能力 - 職種を超えて共通に求められる思考力/判断力、新しい知識の吸収力などがわかります。
・言語/言語や文章の意味の理解力
・非言語/数量処理の力や論理的な思考力

- 5. 性格面の特徴
 - 報告書左側の行動、意欲、情緒の性格的側面13尺度の得点プロフィールの人に多くみられる特徴を記述。受検者の人物イメージの全体像である「基本的な特徴」、どのような仕事で力を発揮する可能性が高いかを記述した「仕事面の特徴」、今後の成長に向けての指導上・育成上のポイントである「啓発ポイント」の3ブロックで構成。各尺度の得点やそのプロフィールをよく読み込むことで、更に深い人物理解が可能です。
- 6. チェックポイント
 - 「性格面の特徴」同様、性格的側面13尺度の得点プロフィールの人にあらわれやすい弱みとしての特徴をまとめ、19観点、57種類のコメントの中から受検者ごとに1個~4個の短文で表示。さらに「SPI2解説書」には効果的な面接を行うための質問例をそれぞれの観点ごとに掲載し、面接での深い人物理解をサポートします。
- 7. 職務適応性
 - 性格的側面13尺度と基礎能力の結果から、さまざまな特徴をもつ職務に対する適応のしやすさを、具体的な職務がイメージしやすい14の枠組みにもとづいて5段階で判定します。